

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
令和 6 年度 事業報告

外部評価委員会
(デジタル田園都市国家構想交付金 外部評価委員会)
2025年6月24日

議事内容

デジタル田園都市国家構想交付金の概要

●デジタル田園都市国家構想交付金の概要

議事内容

＜デジタル田園都市国家構想交付金とは＞
「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地方の再生に係る自主的・主体的な事業を記載し作成した、「地域再生計画」を内閣総理大臣が認定。同計画に基づく取組みに対して、国が各種支援を行う。

＜認定された地域再生計画＞
認定日：R3.3.30内閣総理大臣認定
計画の名称：イーストとくしまDMOニューツーリズム推進による新たな事業創出による地域活性化の実現
計画期間・採択事業費：R3～R7年度の5年間、5か年事業費153,920千円

＜事業の効果検証＞
事業の実施主体者となるイーストとくしまでは、国の「デジタル田園都市国家構想交付金制度要綱」に基づき、地域の実情に応じて、**効率的かつ効果的な事業に努める**。効果測定においては、**客観的な指標（KPI）を設定し、達成状況を検証**。

＜外部評価委員会＞
「イーストとくしま外部評価委員会設置要綱」に基づき、**毎年度の交付金事業の効果検証のため**、学識経験者等の第三者による**事業評価・効果検証**を行い、結果を当機構や市町村のHP等で公表。

3

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.

●デジタル田園都市国家構想交付金の概要

議事内容

徳島東部の構造的な課題

○徳島東部には、「阿波おどり」や「鳴門の渦潮」といったキラーコンテンツはあるが、**通年型・滞在型の観光に至らず、宿泊者数では、全国でも下位の常連**。
○地域の魅力度ランキングでも、全国的に下位で、**地元を愛し、地域の価値を理解してもらい、観光地としての魅力の底上げを図るシビックプライドの醸成も喫緊の課題**。

徳島東部の目指すべき将来像

○人口減少社会で、「外貨」の獲得と**地域住民の活躍の場を創出できる“観光”を地域活性化の切り札として捉え、「訪れてよし」、「住んでよし」の観光地域づくりを推進し、持続可能な地域づくりを目指す**。

事業の実施内容

○**ニューツーリズム推進事業**
伝統文化、遍路、自然などを融合した地域固有の体験型アドベンチャーツーリズムの推進、豊富な農産物や地域資源を活かしたコンテンツを観光資源として磨きあげ、「ニューツーリズム」として推進。

○**シビックプライド醸成・人材育成事業**
観光業での創業や新ビジネス創出に繋がる人材育成の取組みを推進するほか、観光ガイドなどの養成に取り組む。また、地域住民向けのSNS情報発信で、住民が地域の魅力を再発見する取組みを行う。

○**面的DXの推進事業**
観光アプリ「しこくるり」を用いて、徳島東部が一体となって、旅行者へのシームレスな旅を提供するとともに、本格的なDMPとCRMを推進。

○**大阪・関西万博関連事業**
万博開催の機会を活用し、関西の関係機関と連携した広域周遊コンテンツの造成や、関西での集中的プロモーションによる誘客を促進。

4

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



<説明Ⅰ>

観光消費額、延べ宿泊者数等の各種KPI指標について
地域再生計画数値目標数値（重要業績評価指標KPI）について
その他KPI達成状況について

<説明Ⅱ>

決算状況
令和6年度決算等の状況について
令和6年度の事業について

<説明Ⅲ>

デジタル田園都市国家構想交付金を活用した取組みについて

<説明Ⅳ>

交付金以外の財源を活用した取組みについて

説明Ⅰ

各種KPI指標



地域再生計画数値目標数値（重要業績評価指標KPI）について

※ 資料4 実施計画より

項目		2020(R2) 計画前 推計値	2021(R3) 1年目	2022(R4) 2年目	2023(R5) 3年目	2024(R6) 4年目	2025(R7) 5年目	KPI増加分 の累計
1人あたり観光消費額 (千円)	目標	24	28 (+4)	38 (+10)	41 (+3)	43 (+2)	50 (+7)	26
	実績		22 (-2)	34 (+12)	32 (-2)	41 (+9)		17
延べ宿泊者数 (万人)	目標	109.2	144.2 (+35.0)	206.2 (+62.0)	209.2 (+3.0)	214.2 (+5.0)	230.0 (+15.8)	120.8
	実績		110.2 (+1.0)	135.5 (+25.3)	181.7 (+46.2)	210.4 (+28.7)		101.2
来訪者満足度 (大変満足・%)	目標	37.7	38.2 (+0.5)	39.2 (+1.0)	40.2 (+1.0)	41.2 (+1.0)	42.2 (+1.0)	4.5
	実績		41 (+3.3)	38.7 (-2.3)	39.4 (+0.7)	46.5 (+7.1)		8.8
※ 住民満足度 (とても満足 及び満足・%)	目標	-	-	35.5 (+2.0)	36.5 (+1.0)	37.5 (+1.0)	38.5 (+1.0)	5.0
	実績		33.5	32.3 (-1.2)	35.0 (+2.7)	36.5 (+1.5)		

※R3にはしめて実施。3か年増加分(+3%)を達成するため、R4+2%、R5+1%の目標設定とする。

令和6年度達成状況について

- ・地方でも、インバウンドが増加傾向で、**観光消費額や延べ宿泊者数ともに上昇し**、計画値に近い実績値となった。
- ・来訪者満足度は、対前年度比較から大きく増加に転じた。
- ・住民満足度では、567件のサンプル数を回収したが、地域で暮らす満足度が対前年度よりも1.5ポイント上昇した。



その他のKPI達成状況について

出典：観光庁ほか

項目		2021		2022		2023		2024	
リピーター率 (%)	目標	54.3		54.3		54.5		54.5	
	実績	50.6	93.2%	51.1	94.1%	48.1	88.3%	51.9	95.2%
累計Webサイト アクセス数 (万PV)	目標	120.0		150.0		130.0		160.0	
	実績	67.5	56.3%	104.7	69.8%	158.2	121.7%	215.2	134.5%
観光入れ込み客数 (万人)	目標	1480.0		1495.0		1400.0		1420.0	
	実績	847.9	57.3%	1063.5	71.1%	1153.6	82.4%	集計中	
着地型旅行商品 造成数 累計	目標	60		80		100		120	
	実績	108	180.0%	120	150.0%	138	138.0%	162	135.0%
ツアー造成 支援数 累計	目標	75		100		125		150	
	実績	58	77.3%	83	83.0%	106	84.8%	130	86.7%

令和6年度達成状況について

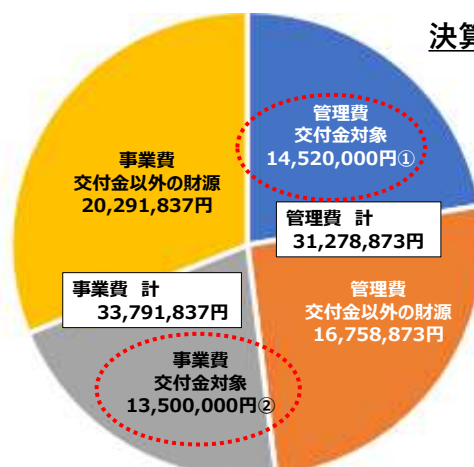
- ・来訪者リピーター率は、前年度より上昇しているものの、目標値には届いていない。
- ・累計Webサイトアクセス数は、**順調に増加しており、認知度向上が図られている。**
- ・着地型観光旅行商品造成数も順調に増加。今後は、プロモーションの強化に努める。
- ・ツアー造成支援数では、目標値には届いていないが、毎年一定数増加している。

説明Ⅱ

決算状況

令和6年度決算等の状況について

決算額 65,070,710円



管理費	31,278,873
地方創生推進交付金対象	14,520,000
事業費	33,791,837
地方創生推進交付金対象	13,500,000
決算 合計	65,070,710
地方創生推進交付金対象	28,020,000

地方創生推進交付金対象①+②
28,020,000円

管理費：職員人件費、事務所賃料、光熱費などの組織の管理運営経費
事業費：誘客促進のための各種取組みに係る費用

令和6年度決算等の状況について

デジタル田園都市国家構想交付金の事業経費内訳

(単位：円)

	計画額 A	実績額 B	差 B-A
管理費 I	14,520,000	14,520,000	0
(1)誘客促進に係る職員等件費・組織管理運営に係る経費	14,520,000	14,520,000	0
事業費 ①+②+③+④ II	13,500,000	13,500,000	0
①新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進事業	6,800,000	6,800,000	0
SNSプロモーション・HP情報発信・観光素材集製作費	5,200,000	5,923,000	723,000
A T・S Tの造成・磨き上げ費（委託費）	1,300,000	770,000	▲ 530,000
ニューツーリズム推進に係る事務費	300,000	107,000	▲ 193,000
②シビックプライド醸成・観光人材育成・観光地域まちづくりの推進	3,600,000	3,600,000	0
観光満足度・住民満足度調査費	1,500,000	2,015,000	515,000
マイクツーリズム推進費用	800,000	1,200,000	400,000
観光人材育成費	500,000	137,200	▲ 362,800
観光地域まちづくりWG運営費	600,000	198,770	▲ 401,230
光“ツカ”ライト醸成に係る事務費	200,000	49,030	▲ 150,970
③面的DXの推進	1,600,000	1,600,000	0
周遊促進に向けた企画商品開発・運営費	1,000,000	706,000	▲ 294,000
観光デジタル人材育成費	500,000	847,000	347,000
面的DX推進に係る事務費	100,000	47,000	▲ 53,000
④大阪・関西万博関連事業	1,500,000	1,500,000	0
周遊コンテンツの造成費	800,000	1,000,000	200,000
関西方面での集中プロモーション費用	700,000	500,000	▲ 200,000
合 計 I + II	28,020,000	28,020,000	0

令和6年度の事業について

★デジ田交付金を活用した事業 **R6：13,500,000円**

【主要な事業】

- ファムツアー・メディアツアーの実施、展示会・商談会への出展
- 防災ツーリズムコンテンツ造成事業 **(1,270千円)**
- 日本の伝統文化体験コンテンツ造成事業 **(1,000千円)**
- 劇場型クルーズ「ひょうたん島大作戦」事業 **(200千円)**
- WEB・SNSプロモーション事業 **(4,800千円)**
- HP運営事業 **(726千円)**
- 多言語対応観光パンフレット制作事業 **(1,188千円)**
- 観光デジタル人材育成支援事業 **(850千円)**
- 観光コーディネーター養成講座の開催 **(137千円)**
- 観光地域づくり住民意識調査・観光アンケート調査 **(2,015千円)**
- 観光地域まちづくり会議等開催費 **(199千円)**



令和6年度の事業について

★デジタル交付金以外の財源を活用した事業

・観光庁などの国の補助金、県の補助金、市町村等からの事業受託

- 広域周遊観光サイクルツーリズム造成事業（2,000千円：観光庁補助事業）
- 徳島古代史周遊コンテンツ造成事業（370千円：県補助事業）
- 小松島・勝浦ファムツアー事業（768千円：県補助事業）
- 藍のれんあるまちづくり推進事業（1,248千円：県補助事業）
- 観光アプリ「しこくる」を活用した面的DX推進事業（3,283千円：県補助事業）
- 徳島東部旅キャンペーン企画・運営事業（1,738千円：県補助事業）
- 大阪での阿波人形浄瑠璃と阿波おどりPRイベント事業（1,650千円：徳島市からの受託事業）
- ワークेशनプラン造成事業（200千円：ANAあきんどからの受託事業）
- 香港からの誘客に向けた阿波おどりプロモーション事業（2,000千円：徳島市からの受託事業）

説明Ⅲ

デジタル田園都市国家構想交付金を活用した取り組み



令和2～3年度のコロナ禍以降
国補助事業等を活用し、魅力的なコンテンツを造成・磨き上げ



四国の入り口～鳴門活性化～



HIKE！ TOKUSHIMA



上勝サステイナブルツアー



Food & クラフト体験



カンバイ徳島



歩き道路と阿波藍の特別体験

令和6年度における重点施策は、2025大阪・関西万博を見据え
「造成したコンテンツを販売に繋げる」こと それに向けて

・ファミツアー・メディアツアー・展示会・商談会・情報発信を積極的に推進する



主催（9回）

No.	日程	内容	行程	参加者
1	10/7-8	サイクルツーリズムモニターツアー	徳島、松茂、鳴門、板野、上板、阿波、吉野川	サイクルツーリズム有識者 4名
2	10/27	劇場型クルーズ「ひょうたん島大作戦」モニターツアー	徳島	一般公募 12名
3	11/24-25	歴史・文化コンテンツファミツアー	徳島、神山、佐那河内、石井	国内旅行会社 4社(5名)
4	11/27-28	JAPAN BLUE WALK モニターツアー	徳島、藍住、石井	SAGOJO旅人(台湾) 1名 一般公募 1名
5	12/7-8	徳島の伝統・文化体験ファミツアー ～五道+1の旅～	徳島、石井、松茂	観光有識者 1名 外国人インフルエンサー 3名
6	12/9-10	JAPAN BLUE WALK モニターツアー	徳島、藍住、石井	SAGOJO旅人(フランス) 1名 一般公募 1名
7	12/11-13	阿波花火と阿波湯路で巡る唯一無二の 伝統文化体験ツアー	小松島、勝浦	国内旅行会社 3社(3名)
8	2/23	劇場型クルーズ「ひょうたん島大作戦」 モニターツアー	徳島	一般公募 13名
9	3/8	防災ツーリズムモニターツアー ～先人の教えに出会う旅～	徳島、石井、藍住	一般公募 7名



コース提案・アテンド（17回）

No.	日程	内容	行程	参加者
1	6/12	GMT視察	鳴門、藍住、上勝	GMT社（北米担当）
2	6/17,19	仏ポナン社視察	徳島、松茂、藍住、鳴門	仏ポナン社
3	7/1	中国春秋集団視察	徳島、鳴門、藍住	中国春秋集団
4	7/31-8/1	海外MI旅行誘致ファムツアー事前視察	上勝、徳島、鳴門	MICE関係者
5	9/19	中国春秋集団視察	鳴門	中国春秋集団
6	10/20-21	JNTOカナダ主催メディア向け視察ツアー	藍住、徳島、鳴門	メディア4社
7	10/24-25	関西観光本部広域周遊ルートファム事前視察	徳島、鳴門、藍住	リクルート、国内旅行会社
8	11/10-11	米GeoEx Expeditions社スタディツアー	徳島、藍住、鳴門、板野、上板	米国GeoEx Expeditions社
9	11/15	香港インフルエンサーメディアツアー	徳島、鳴門	香港インフルエンサー
10	11/19-20	海外MI旅行誘致ファムツアー	徳島、鳴門、上勝	MICE関係者
11	12/5	EXPO2025関西観光推進協議会事務局 旅ナカWGファムトリップ	鳴門、藍住、吉野川	通訳案内士、ホテルコンシェルジュ
12	12/10	関西観光本部広域周遊ルートファムツアー	鳴門	リクルート、国内旅行会社
13	1/9	関西観光本部広域周遊ルートファムツアー	徳島	リクルート、国内旅行会社
14	1/16-17	徳島小松島港クルーズファムツアー	小松島、吉野川、藍住、鳴門	国内外船会社、国内旅行会社
15	2/12-13	阿波市ファムトリップ	阿波	国内旅行会社
16	2/12-14	GMT視察	鳴門、藍住、徳島、神山	GMT社（英国担当）
17	3/6	クラブツーリズム視察	徳島、藍住、鳴門、板野、上板	クラブツーリズム

17

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



令和6年度は 18回の展示会・商談会・イベントに参加し、セールス・プロモーションを実施

No.	日程	タイトル	会場	相手方
1	5/15	オール徳島観光商談会	東京都	国内旅行会社、OTA
2	5/29	阪急交通社国内旅行推進協会商談会	岡山県	阪急交通社
3	6/28-29	徳島で踊らなそんそん！阿波おどり in大阪	大阪府	一般客
4	7/13	大阪モレール日本酒列車（観光物産展）	大阪府	一般客
5	8/15	阿波おどり in Shinjuku Kabukicho	東京都	一般客
6	9/7	徳島県人会近畿連合会定期総会と県人の集い	大阪府	一般客（徳島県人会関係者）
7	9/26-29	ツーリズムEXPO・VJTM	東京都	国内外旅行会社、ランオベ、OTA、一般客
8	10/3	四国観光商談会 in 東京	東京都	国内旅行会社、OTA
9	10/9	四国観光商談会 in 大阪	大阪府	国内旅行会社、OTA
10	11/2-4	阿波人形浄瑠璃×文楽劇場アテンドイベント in大阪	大阪府	一般客
11	11/17	徳島まるごと阿波おどり！	大阪府	一般客
12	1/15	徳島小松島港クルーズセミナー	徳島県	国内外船会社、国内旅行会社
13	1/16-17	徳島商談会 in 香港 & 現地セールス	香港	香港旅行会社
14	2/6	徳島県教育旅行誘致説明会	愛知県 (オンライン参加)	国内旅行会社（教育旅行担当）
15	2/7	徳島県教育旅行誘致説明会	大阪府	国内旅行会社（教育旅行担当）
16	2/10-11	TOKUSHIMA Tourism Seminar & Special Banquet	バンコク	タイ旅行会社
17	2/25	徳島県教育旅行誘致説明会	広島県 (オンライン参加)	国内旅行会社（教育旅行担当）
18	2/27	徳島県教育旅行誘致説明会	東京都	国内旅行会社（教育旅行担当）

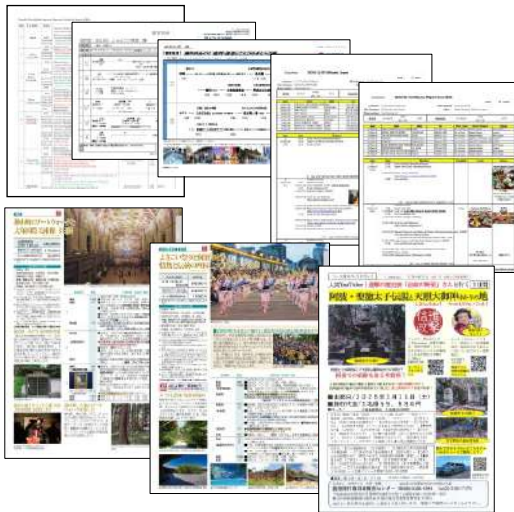
18

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



ファムツアー、展示会・商談会等から新たなツアー造成やメディア露出に繋がった事例

ツアー造成実績



メディア露出実績

■「National Geographic」に掲載



▲2024年5月号（冊子）

公式サイト▲

2023年に弊機構が受け入れたメディアツアーの際に訪問した藍染工房の体験記が、ツアー参加者によって執筆・寄稿され、掲載。

■日本テレビ「ZIP!」の撮影協力



朝の全国放送の情報番組に、弊機構が撮影協力。



「先人の教えに出会う旅」をテーマに徳島東部エリアに残る高地蔵や石碑等の防災関連遺産を巡る体験を旅行商品化。地域住民による「防災まちガイド」も育成。

①吉野川流域の防災関連遺産を巡る体験の磨き上げ



四国防災八十八話マップから、徳島東部エリアのスポットを抽出。「吉野川の恵みと災い」を感じてもらへく、恵みの代表格である「藍」を体験できる藍の館等の観光施設も織り交ぜコースを造成。



3/8(土)には、モニタツアーを開催。ガイド6名がお客様7名に対し防災まちガイドとして、ガイドを実施。

②「防災まちガイド」の育成



2024年12月～2025年2月に全5回の研修・勉強会を実施



←徳島新聞に掲載 | 2025.1.13



読売新聞に掲載→ | 2025.2.19

議事内容：説明Ⅲ 日本传统文化体験コンテンツ造成事業

「徳島で味わう日本の道」をテーマに日本の6つの传统文化体験コンテンツを造成。
12/7-8にはファムツアーを実施し、販売に向けた磨き上げを推進。

①徳島ならではの要素を含む日本の传统文化体験コンテンツを造成 ②ファムツアーを開催（12/7-8）



茶道
Tea ceremony



舞道
Traditional Japanese Dance



華道
Ikebana



古武道
Classical Japanese Martial



書道
Japanese Calligraphy



遍路道
Shikoku Pilgrimage Route

徳島新聞に掲載 | 2024.12.8(土)朝刊 ↓



21 Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅲ 劇場型クルーズ「ひょうたん島大作戦」事業

「ひょうたん島クルーズ」を活用し、新たに体験型の演劇プログラムを盛り込んだコンテンツを造成
徳島市を拠点に活動する「劇団まんまる」の劇団員が、クルーズ船に乗り込むクルー(ガイド役)となり、乗客は、ひょうたん島の周遊コースの各ポイントにまつわるエピソードを交えた物語に参加

第1回モニターツアー

2024.10.27 10時発・12時発の2便
(参加料：無料)





2024.11.6 徳島新聞

一般申込12名(県内)が参加
参加者の満足度：平均9.4点/10点

第2回モニターツアー

2025.2.23 10時発・12時発の2便
(参加料：大人2,000円/小学生以下1,000円)




一般申込13名(県内6名・京都6名・香川1名)が参加
参加者の満足度：平均9.3点/10点



4/27より
本格運航開始予定
毎月 とくしまマルシェ
開催日に運航

22 Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



徳島東部エリアを旅の候補地に入れてもらうべく、観光スポットや体験の情報を拡充

FEATURE



R5 約51万PV/年 ▶ R6 約53万回 表示/年 (前年比 103.7%)

※Googleアナリティクスの計測方法の仕様変更により、単位変更 (PV→ 表示回数)



写真の閲覧数1,900万回 突破 (累積)

R5年 約1300万回 ▶ R6 1,924万回 (594万回増)



フォロワー数 R5 1,344 ▶ R6 3,347 (前年比 249%)



フォロワー数 R5 14,600 ▶ R6 19,428 (前年比 133%)



フォロワー数 R5 1,309 ▶ R6 3,502 (前年比 267%)



統一感をもたせ、リール投稿・広告配信でリーチを拡大し、フォロワー獲得

①表紙付き投稿による統一感の向上・世界観の醸成

(※4:5対応含む：Instagramの仕様変更に伴うもの)



②安定したリール投稿と広告配信

・年間80本のSNS投稿のうち
半数以上をリールにすることを
年度当初に決定・公募開始。

・広告を配信することで、
徳島への旅行に関心を抱く
興味関心層にリーチし
フォロワー獲得に寄与
(Instagram・Facebook)

※キャプションの日本語/英語併記は
R5年度より継続。

R5 14,600人

▶ R6 19,428 人 (前年比 133%)



国際定期便就航にあわせて、より身近になった、東アジアをターゲットにして、
香港や台湾からの誘客促進のため、**繁体字版の観光パンフレットを制作**



SNS総フォロワー数400万人の人気映像クリエイター

「あああつし」による市民向け特別講座・映像制作

徳島市立高校・四国大学交流プラザ合わせて100名が参加

徳島・鳴門 1日モデルプラン | 2日間で10ヶ所 | 撮影の裏側





徳島大学・徳島県と連携し、観光業界のトップランナーを招いた講座を実施

- 第1回 観光業のフードダイバーシティ
(株) フードダイバーシティ 守護彰浩
 - 第2回 世界が目注ぐ日本のアドベンチャーツーリズム
(株) JTB総合研究所 山下真輝
 - 第3回 観光地域経営のあり方
JTIC.SWISS 山田桂一郎
 - 第4回 逆転の発想で地域の困りごとを地域の宝に変えるコツ
(公社)とやま観光推進機構 吉田 秀政
 - 第5回 地域文化の伝承と観光コンテンツ
徳島県立阿波十部兵衛屋敷 佐藤 憲治
 - 第6回 クールな田舎をプロデュース
～地域の「ありのまま」で世界を魅了する～
(株) 美ら地球 (ちゅらぼし) 山田 拓
 - 第7回 観光地の発展とその持続可能について
広島大学総合科学部 フンク カロリン
- 7回総受講者数 619名



観光客だけではなく、「住んでよし」のまちづくりのため住民の観光に関する意識を調査

- ▶調査目的
 - ・観光推進のステークホルダーである「住民」における観光推進の浸透度や意思の知覚など、DMOの活動やビジョンなどのインパクトの現状を理解する
 - ・住んでよしの地域づくりを行う上での戦略策定の基礎材料とする
- ▶調査対象
 - ・「徳島県東部圏域」エリア在住者 計2,000名
 - ・住民基本台帳より無作為抽出。
 - ・徳島県東部圏域エリア15市町村の人口構成比に合わせて配布を行う。
- ▶調査方法
 - ・郵送によるアンケート調査
 - ・郵送にて調査票発送・回収。
 - ・一部インターネット調査
 - ・パソコンやスマートフォンから回答できる画面を用意し、郵送アンケートの調査票にURL・QRコードを記載。
- ▶調査期間
 - ・調査票発送：2024年11月末～12月2週目
 - ・個人情報保護の観点より、アンケート・返信用封筒を封入し切手貼ったものを各市町に配達し、各市町で宛名を貼り投函いただいた
 - ・回答締切：2025年1月24日(金)午後5時
 - ・24日以降1月中の回収分は有効回答数に含む
- ▶回収数
 - ・567件 (回収率 28.4%)
 - ・うち、インターネット回答 188件

■ 観光の取組に参加したいという住民は35.1%

	参加意向あり(計)					参加意向なし(計)					無回答	参加意向あり(%)	参加意向なし(%)		
	希望あり	希望なし	希望あり	希望なし	希望あり	希望なし	希望あり	希望なし	希望あり	希望なし					
●凡例															
2021年度全体 (n=191)	40.8	25.1	38.7	11.5	6.8	8.0	39.8	20.9							
2022年度全体 (n=411)	20.9	24.5	40.1	10.5	7.2	3.6	36.3	23.2							
2023年度全体 (n=451)	8.9	27.2	36.3	10.0	8.7	4.5	39.9	23.2							
2024年度全体 (n=567)	25.7	24.9	36.9	12.7	8.6	6.0	35.1	27.3							

■ 観光客に魅力を伝えたいと考える住民は63.1%

	伝えたい(計)					伝えたくない(計)					無回答	伝えたい(%)	伝えたくない(%)	
	伝えたい	伝えたくない	伝えたい	伝えたくない	伝えたい	伝えたくない	伝えたい	伝えたくない	伝えたい	伝えたくない				
●凡例														
2022年度全体 (n=411)	19.8	25.7	37.6	17.5	4.6	0.3	74.1	8.0						
2023年度全体 (n=451)	18.0	24.5	35.6	19.8	5.8	0.5	70.1	9.6						
2024年度全体 (n=567)	9.9	21.3	31.9	24.3	6.2	1.9	63.1	9.7						

■ 観光客に魅力を伝えることに自信があるという住民は17.8%

	自信あり(計)					自信なし(計)					無回答	自信あり(%)	自信なし(%)	
	自信あり	自信なし	自信あり	自信なし	自信あり	自信なし	自信あり	自信なし	自信あり	自信なし				
●凡例														
2022年度全体 (n=411)	13.9	19.8	28.8	16.2	14.1	0.1	20.8	59.1						
2023年度全体 (n=451)	5.1	24.9	27.8	16.5	12.2	0.9	17.8	56.4						
2024年度全体 (n=567)	12.9	22.9	26.3	16.9	13.4	2.6	17.8	56.6						



宿泊事業者の皆様と、県東部圏域の観光地域づくりに向けた意見交換会を開催（R6新規）



第1回 意見交換会

日 時：令和6年7月3日（水）13:30-15:30
 場 所：アスティとくしま 1F 第1会議室
 出席者：宿泊施設 18施設・21名
 わがザール 10名（観光協会・DMO等）
 事務局 5名
 議 題：・県東部圏域の観光を取り巻く現状と課題
 ・延べ宿泊者数の増加に向けた地域として
 ・取り組むアイデア
 その他：・「宿泊事業者の皆様に向けた支援制度」
 ・「しこくりを使った面的DXの取組」
 等について当機構から情報提供



第2回 意見交換会

日 時：令和7年1月29日（水）13:30-15:30
 場 所：アスティとくしま 1F 第1会議室
 出席者：宿泊施設 17施設 19名
 わがザール 14名（県・観光協会・DMO等）
 事務局 6名
 議 題：・万博や国際定期航空路線の運航を契機にした
 ・誘客促進について
 ・持続可能な観光地づくりについて
 その他：・「万博開催に向けたイーストとくしまの取組」
 ・「しこくりを使った面的DXの取組」
 等について当機構から情報提供



地元高校の「総合的な探究の時間」に弊機構職員が講師として参加、生徒の学びをサポート

徳島市立高校

- ・徳島市立高校が実施する「**産官学連携総合学習(IRP)**」に参画する徳島市、楽天グループに弊機構が連携
 →2030年の地域課題解決（SDGs）に向けた徳島、日本及び世界の地域・企業など多様な主体の協業として、「**国際**」分野の授業で参加
- ・弊機構は3回の授業を担当（座学と現場視察のサポート）
- ・講義内容：**インバウンド観光を取り巻く背景**
 →DMOの仕事紹介、訪日観光の特徴・徳島への訪日状況、徳島を世界に知ってもらうための手法などを講義
 5/24 インバウンド観光を取り巻く背景
 6/21 情報発信の考え方
 7/21 フィールドワークに同行（阿波おどり会館と徳島駅周辺）
- ・中間発表(11/8)、最終発表(2/7)、全体発表(3/18)にも出席



県立川島高校

- ・令和6年度の探究テーマ「**観光促進**」の中で、「1泊2日の県外からの徳島への旅行商品」の造成を生徒が実施
- ・弊機構は講義やグループワークのサポート（11/21）、学習資料の提供を実施
- ・講義内容：**1泊2日徳島旅行の商品造成について**
 →DMOの仕事紹介、商品造成にあたって必要なこと、徳島東部エリアの観光素材、発表方法などを講義
- ・中間発表(12/18)、全体発表(1/20)にも審査員として出席



説明Ⅳ

交付金以外の財源を活用した取組み

議事内容：説明Ⅳ

地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業 (観光庁補助事業)

東部エリア内の周遊コンテンツとして、徳島ならではの自然・食・文化を存分に楽しめる
インバウンド向け高付加価値サイクルツアーを造成

吉野川カヤック体験

プライベート阿波おどり

巡路体験(霊山寺ほか)

鳴門のコウトリ

ウチノ海筏釣り体験

出張シェフ 地元食材ディナー

善入寺島プチキャンプ体験

阿波和紙体験

阿波しらさぎ大橋

長原渡船体験

梅酒試飲・酒蔵見学

3つのモデルコースを造成	
①お遍路ライドと阿波文化満喫コース【徳島・鳴門・吉野川・阿波・板野・上板】	主な体験コンテンツ：プライベート阿波おどり／お遍路（霊山寺→法輪寺）／善入寺島プチキャンプ／梅酒
②阿波の文化・自然を満喫！夜はこだわりの地元食材で舌鼓！コース【徳島・鳴門・吉野川・阿波・松茂・藍住】	主な体験コンテンツ：長原渡船輪行／阿波和紙見学・紙漉き／吉野川カヤック／出張シェフディナー
③眉山ロープウェイ輪行と特別釣り体験・海の幸満喫コース【徳島・鳴門・吉野川・阿波・藍住】	主な体験コンテンツ：眉山ロープウェイ輪行／ひょうたん島クルーズ輪行／ウチノ海筏釣り／藍染体験

議事内容：説明Ⅳ

徳島古代史周遊コンテンツ造成事業（県補助事業）

「邪馬台国阿波説」や「剣山アーク伝説」など、徳島に数多く存在する不思議な伝承やミステリースポットに着目し、徳島の古代史にまつわるスポットを巡るファミツアーを実施

国内旅行会社4社(5名)を招聘し、歴史・文化ツアーのニーズや課題を把握

イラストとくしが担当

Day1
2024.11.24



兜呼サミット



忌部神社（徳島市）



大嘗祭の神饌



Day2
2024.11.25



神武天皇ご尊像（徳島市）



立岩神社(式内社論社)（徳島市）



立岩神社（神山町）



結プロジェクト（佐那河内村）



上一宮大嘗神社（神山町）



天石門別八倉比賣神社（徳島市）



大御和神社（徳島市）



多祁御奈刀弥神社（石井町）

美馬観光
ビューローが担当

Day3
2024.11.26

磐境神明神社・白人神社、鴨神社、丹田古墳、天橋立神社、倭大國魂神社、伊射奈美神社、うたつの町並み など

33

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅳ

小松島・勝浦ファミツアー事業（県補助事業）

立江寺での特別体験、花火の打上実射体験等を含めた新規ツアー商品を造成
12月に旅行会社インバウンド部門3社(3名)を招聘し、ファミツアーを実施

	行程	宿泊先
12/12 (木)	12/11前泊/出発 ホテルサンルート徳島横 08:40 見学 市山煙火協会（花火工場見学） 09:30～10:40 昼食・体験 ふれあいの里さかもと（手巻き寿司体験） 11:10～13:00 参拝後、道路出発 第2番札所藤林寺 13:20～13:50	四国霊場第19番札所 立江寺 TEL:0885-37-1019
12/13 (金)	朝食7:30～ 立江寺 09:00 体験 浜田農園（しいたけ狩り） 09:15～10:15 見学・買物（産直） みはらしの丘 あいさい広場 10:20～10:50 工場見学 小松島ソルフード「フィッシュカツ」 11:10～11:40 見学・ショッピング 小松島ルピアく地元スーパー「キヨー・エイ」、ドン・キホーテ小松島店（11月19日オープン） 11:50-12:30 昼食 お好みハウス 恋子（フィッシュカツを食材としたお好み焼き体験、収穫した“しいたけ”も鉄板焼きで） 12:45～14:10 到着 ホテルサンルート徳島横 14:30	



34

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



面的DX（デジタルマーケティングとCRM）の横展開

観光アプリ「しこくり」参画事業者様の加入促進

令和5年度 観光アプリ「しこくり」のシステム改修を実施

- ・しこくりから得られるデータをデータプラットフォームに蓄積し見える化するシステムの構築
- ・しこくりから得られるデータ種類を増加するための改修（位置情報データ・利用者属性等を追加）
- ・しこくりの利用者に行動変容を促すシステムの構築（位置情報を活用したプッシュ通知機能等）
- ・改修したしこくりの実証を兼ね、徳島市・鳴門市エリアで運用開始

令和6年度 観光アプリ「しこくり」を用いたDMPとCRMの本格的な推進

- ・しこくりから得られるデータ量を拡大するための取組みの実施
- ・得られたデータを専門家会議によって分析し、事業者へフィードバックする取組みの実施
- ・フィードバックを基にデータ・マーケティングに基づく商品開発やCRMの推進
- ・得られたデータを活用し、顧客をリピーター、ロイヤルカスタマー化するためのCRMを推進
- ・システムの運用を徳島市・鳴門市エリアから、徳島県東部15市町村に横展開

※DMP…データ・マーケティング・プラットフォーム
「インターネット上に蓄積された、マーケティングに有用なさまざまなデータを一元管理できるプラットフォーム」のこと

※CRM…カスタマー・リレーションシップ・マネジメント
日本語では「顧客関係管理」と言い、顧客情報や行動履歴、顧客との関係性を管理し、顧客との良好な関係を構築・促進すること



ユーザーにも、事業者にも「使われる」仕組みづくりへ

1. データ数の増加

①ユーザー獲得

利用促進キャンペーンの実施



※参考：2024年8月実施キャンペーン

②参画事業者の増加

地域としてのデータが集まることで、事業者様のビジネスに有益な情報が得られることを訴求した営業活動



2. ユーザー数の増

キャンペーン事業の実施
とくしまラソンの時期にあわせて、ダウンロード数の増のため、徳島東部旅キャンペーン事業を実施

ダウンロード数

2024年3月4万人

2025年3月5万人



3. 対象エリアの拡大

2024年3月 鳴門市・徳島市



2025年3月以降 徳島東部 15市町村

鳴門市・徳島市・小松島市・吉野川市・阿波市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町

- ・15市町村全体で「旅はす」を使用するようにアプリの特集ページを改修
- ・更なる利用者データ・蓄積データ拡大をはかり徳島東部エリア全体にデータ活用文化を醸成



4. アプリ体験の向上

①徳島東部旅アンバサダー

- ・県外在住者82名が「徳島東部旅アンバサダー」に就任
- ・東部エリアで「旅はす」を使った旅を楽しんでもらい、アプリの使い方や旅の満足度を調査



②移動距離ランキングの機能追加

- ・徳島東部エリアでの移動距離を積算しランキング形式に表示する機能を追加
- ・ゲーム形式で移動する楽しさを醸成

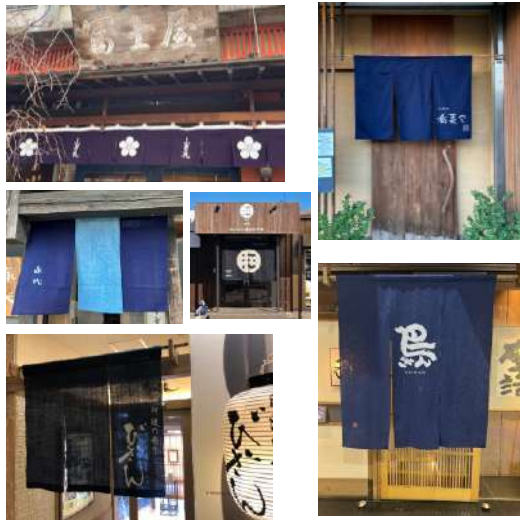




阿波藍染めの振興と徳島らしさを感じられる魅力的なまちづくりを推進するための助成制度
 令和6年度は28店舗の飲食店が藍のれんを制作 ※令和3年度から累計で120件

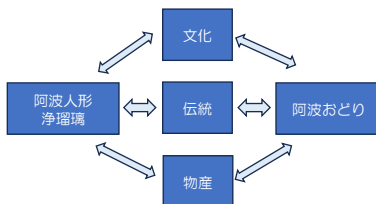


徳島東部圏域の11の工房がのれんを制作



阿波人形浄瑠璃と阿波おどりを軸に、万博で注目される大阪でプロモーションイベントを実施

○徳島は、人形座や太夫部屋の数、人形師数が全国で群を抜き、阿波十郎兵衛屋敷では、国指定重要無形民俗文化財「阿波人形浄瑠璃」が毎日上映
 阿波人形浄瑠璃と阿波おどりに関連づけて、徳島の様々な魅力を情報発信



事業内容

- 開場40周年を迎える「国立文楽劇場」で、浄瑠璃に関心の高い層をターゲットにしたPRイベント
 - ・日時：令和6年11月2日（土）～4日（月）AMまで
 - ・場所：国立文楽劇場（大阪市中央区）
 - 1 階エントランス（一般の来場自由）
 - 2 階演劇場入口（チケット購入者のみ）
- PRイベント内容
 - ・人形師の仕事場展示 ・農村舞台襖絵の展示
 - ・阿波木偶の展示 ・城北高等学校民芸部に二公演
 - ・徳島の物産（藍染め、徳島銘菓、阿波おどりグッズなど）
 - ・観光PR、旅行商品の紹介など
- 参画団体
 - 徳島市、イーストとくしまDMO、徳島県、阿波農村舞台の会（阿波十郎兵衛屋敷）徳島県立城北高等学校



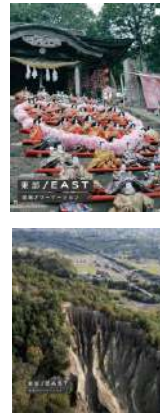


徳島県移住交流室「アフケーション事業」の一環として、
東部エリアのワーケーションモデルプラン造成・SNS投稿記事作成を受託

① 親子向けモデルプランの造成



② SNS投稿記事の作成



目的：阿波おどりの情報発信を通して香港から徳島市へ足を運ぶきっかけを提供

時期：2024年12月 - 2025年3月

内容：リール映像 15本 / 15本に対する広告出稿

リーチ 保存

事業効果： リール15投稿・フィード26投稿で、フォロワー1602人増加

2025/03/25(火)17:14現在 | 9988人



期間計 **1602** フォロワー増加

香港在住のフォロワーが伸長し、全体の12.4%

1/08(水)時点：2.1% ≒ 180人

2/19(水)時点：8% ≒ 735人

3/25(火)時点：12.4% ≒ 1238人

**ICTサービス等利活用推進事業 | インバウンド
ベンチャー連携 (観光庁事業)**

議事内容 : 説明IV

旅人クリエイターマッチングの仕組みを持つ (株) SAGOJOと連携し

「藍」を徳島の観光資源にするための ①体験造成 ② アイデアソン ③テストマーケティングを実施

①体験造成



藍をテーマにした1泊2日のツアーを2度開催。
旅人インフルエンサーを計2組4人招聘。

- Day1 | 藍の館・caféオリタン・田中家住宅
吉野川サンセットクルーズ
- Day2 | 阿波十部兵衛屋敷・阿波おどり会館
眉山ロープウェイ・お土産購入

②アイデアソン



「訪日外国人が徳島の藍染を知り、好きになってもらうには？」をテーマに藍 (アイ) デアソンを開催。ここで出た「好きなものを持ち込んで、自分だけのオリジナルのアイテムをつくる」というアイデアを2回目のツアーに反映。

③テストマーケティング (リール制作/発信)



6本のリールを制作し計43.5万リーチ獲得。
WEB特集記事 (→) もアクセス数が伸び、一定のニーズありと推察。

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.

**地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進
事業 (観光庁事業)**

議事内容 : 説明IV

関西観光本部及び徳島・大阪・兵庫のDMOが連携し、3府県の
新規・既存コンテンツを組み合わせたインバウンド向け広域周遊ルートを作成、OTAで販売



OSAKA & HYOGO & TOKUSHIMA
OSAKA & TOKUSHIMA

関西観光本部
3府県の広域周遊ルートを作成・販売

徳島
(イーストとくしま)
サイクルコンテンツ
造成
※P10参照

大阪
(大阪観光局)
各エリアの
特性を活かした
コンテンツ造成

兵庫
(ひょうご観光本部)
食でつなげる
コンテンツ造成



Exploring the Roots of Festivals:
A Journey of Understanding Local Bonds
and the Preservation of Culture
in Osaka, Hyogo, and Tokushima.

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2025 . All Right Reserved.



持続可能な観光地域づくりに向けた取組み

- イーストとくしまでは、国や関係機関の動きに連動して、国際基準に準拠し日本版にカスタマイズされた、「日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」に基づく、取組みを推進。

※国や関係機関が掲げている目標値

国(観光立国基本計画)	2025年までに全国で100地域がJSTS-Dロゴ取得	53地域 R7.3時点
四国ツーリズム創造機構	2025年までに四国内で16団体がJSTS-Dロゴ取得	9団体 R7.2時点

- JSTS-Dに基づく取組みを行っていることを組織として国内外に明示できるロゴマークを10月末に取得した。

・ 全国で53の団体（イーストとくしまを含む）が取得
※2025.3時点

・ 県内DMOでは、初の取得

・ 県内の団体では、三好市に次いで2番目の取得



日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）

【ロゴマーク取得の要件】

- ・ 団体の観光計画等で、「日本版持続可能な観光ガイドライン」を遵守し、持続可能な観光に向けた取組み内容が明記されていること
 - ・ 団体所属する現役担当職員がGSTCサステナブルツーリズム研修プログラムの研修を修了し、その他との試験に合格していること
- ※イーストとくしまでは2024年度に2名が研修を修了し、試験にも合格済み

ご清聴ありがとうございました



イーストとくしま
観光推進機構
East Tokushima Tourism Authority



- お問い合わせ先
一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
電話：088-678-2811
メール：contact@east-tokushima.jp